

【CL名】上野さん 【解答者】アオちゃん 【作成日】2023年9月23日 【作成時間】35分

【設問1】事例記録中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

役職定年制度が発表され、制度の影響を受ける年齢であることから、理不尽であり、ついていけないと感じ、やりたいわけではない総務部を引継いで貢献してきたのに納得いかない。

【設問2】1行目：良かった点、2行目：悪かった点 この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。

(良) 頼られることにやりがいを感じると、仕事に対する価値観を伺うことができた点。

(悪) 役職定年制度への納得いかない思いに焦点を当てすぎて堂々述べてしまった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 役職定年後にどのような仕事をしたいのかについての自己理解不足、役職定年後の待遇や働き方に対する情報収集の不足、及び課長職に対する仕事理解不足。

②その根拠 総務部の仕事は「やりたいや、っているわけではない」との発言から自己理解不足、詳細は聞いていない、「説明会はあつた、終わった」という発言から情報収集の不足、課長職であろうと部下であろうと変わらない、という発言から仕事理解不足が考えられる。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

役職定年制度について納得いかない気持ちに寄り添い、引き続き信頼関係を構築する。総務部の仕事に対する「やりたいや、っているわけではない」という思いやこれまでの経験を振り返っていただき、これからどのような仕事をしたいのか自己理解を深めていただく。役職定年後の待遇など詳細がわからないので、人事部から情報収集を促す。課長という役職が期待される役割について、上司と対話することを提案する。これにより、相談者がより高いキャリアについて、納得のいく意思決定ができるように支援したい。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述)解答用紙